

2023/10/06

報道各位

株式会社三菱地所設計

## バリにて伝統美術品を展示する新美術館『SAKA Museum』が開館 豊かな環境と調和する、新たな観光スポットを設計

株式会社三菱地所設計（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：谷澤 淳一）は、当社がインドネシアのバリで設計した美術館「SAKA Museum」が2023年9月29日に開館したことをお知らせします。

この美術館はバリの豊かな芸術、宗教、文化を紹介するもので、バリの有名観光スポット「Rock Bar, BALI」がある高級リゾート「AYANA リゾート」の敷地内に新設されました。

当社は、ここを訪れる旅行者の新しいデスティネーションとなるべく、当地の特徴ある伝統的な美術品を豊かな自然と調和した空間でゆったりと鑑賞できるよう本施設を計画し、芸術に触れることによる感嘆、南国ならではの風景、建築がもたらす驚きが来訪者の五感を刺激する、瞑想的な空間を目指しました。

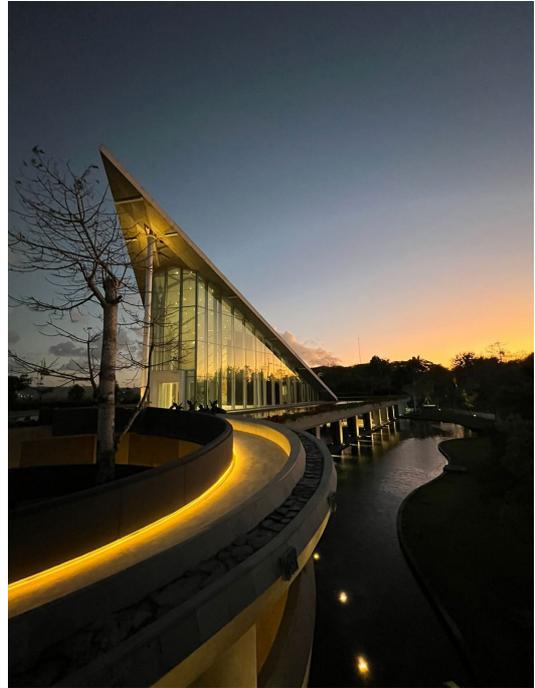


森の中に佇む SAKA Museum  
(写真提供：AYANA リゾート)



上：周囲の自然を背景に美術品を鑑賞できるギャラリー  
(写真提供：AYANA リゾート)

右：アプローチ。スロープよりエントランスを望む  
(撮影：(株)三菱地所設計)



## 設計コンセプト「A moon on water」

バリ特有の木々が生茂る広大な敷地内の森を歩いていくと、水盤に浮かぶ大きな月の形をした建物が現れます。緩やかなスロープを辿って建物の中に足を踏み入れると、静寂の中にバリの美しい伝統美術品が並びます。周りの森を背景に自然と共に美術品を鑑賞できる、唯一無二の空間体験を目指しました。

夜には、建物自体が光を放ち、水の中に浮かぶ月のようにこのリゾートのシンボルとして周囲を優しく照らします。



水盤に浮かぶ月のコンセプトイメージ

プロジェクト概要

|        |   |
|--------|---|
| 名称     | SAKA Museum   |
| 所在地    | インドネシア、バリ、AYANA リゾート敷地内   |
| 建築主    | Yayasan Karang Saka Sejahtera                                     |
| 基本設計   | 株式会社三菱地所設計  |
| 実施設計   | PTI Architects, Midplaza Holding                                  |
| 主用途    | 美術館   |
| 敷地面積   | 1.4 ha  |
| 構造     | RC、一部鉄骨造  |
| 建築面積   | 約 6,063 m <sup>2</sup> (exclude pond, landscape GF and 2nd floor) |
| 延床面積   | 約 10,762 m <sup>2</sup> (exclude pond, landscape area)            |
| 階数・建物高 | 地上 3 階、建物高さ約 22m  |
| 竣工     | 2023 年 8 月末   |

■ AYANA リゾート



<https://www.ayana.com/bali/ayana-resort-and-spa/>

バリの空港からわずか 10km、ジンバラン湾に面する海崖上に 90 ヘクタールもの広大な敷地を有するワールドクラスのデスティネーションリゾートです。息を呑むような美しいサンセットを望む、4つの宿泊施設と 26 のレストラン・バー、14 のプールを有する統合型リゾートです。

■ 株式会社三菱地所設計



<https://www.mjd.co.jp>

1890 年の創業以来、東京都千代田区丸の内に拠点を構え、都市計画から建築設計、企画・コンサルティング、リノベーション、コンストラクションマネジメントなど、拡張する活動領域に 130 年超のネットワークや技術の蓄積で向き合う組織設計事務所。国内のみならず、東アジア・東南アジア全般に展開しています。

以上